

発行 串間市立本城中学校
Tel 0987-75-1709
No.2 平成 28 年 6 月 6 日
文責 宮川英利

生徒指導通信

チーム本城 2016

学校の教育目標
自ら学び、心豊かに
たくましく生きる
生徒の育成

生徒会スローガン「軌跡 ～最後の1ページ～」

5月13日(金)に、生徒総会が行われました。この日のために、生徒会執行部・全校専門委員長・各クラスの委員長が中心となって、準備をしてきました。3年生を中心に、生徒全員が全校生徒の前で発言しました。話し合いの内容は次の通りです。

- ①積極的に自分の意見を言うためにはどうすれば良いか？
話し合いの結果、決まったこと…月別目標を立てる。
- ②目上の人に対する態度を改善するためにはどうすれば良いか？
話し合いの結果、決まったこと…口頭注意を気づいた人がする。



以上の2つが決まりました。みんなで話し合い、決めたことです。ぜひ、有言実行でお願いします。

平成28年度の生徒会スローガンは上にも書いたように「軌跡 ～最後の1ページ～」に決まりました。今年は本城中学校、最後の一年となります。軌跡は、「ある物事がたどってきた動きの跡」という意味です。副題にもあるように「最後の1ページ」をしっかりと刻んでいってほしいと思います。最後になりますが、生徒会執行部・全校専門委員長のみなさん、ありがとうございました。より良い本城中学校になるようにみんなで盛り上げていきましょう。よろしくをお願いします。

南那珂地区中学校総合体育大会 顔晴ってください！

今月、4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)に、南那珂地区中学校総合体育大会が行われます。野球部、卓球部、バドミントン競技に1年生の田中乃衣さんが、今回、出場することになります。今回の大会のために、練習や練習試合に励んできました。特に、3年生は、今回の大会が、集大成になります。選手激励式の校長先生の言葉にあったように、「スポーツマンシップ」を意識して、試合に臨んでください。

大会の日程

野球部…11日(土) 天福球場 9:00 VS 飢肥

※勝ったら、第3試合目 13:00～ VS 吾田

※雨天の場合、順延になります。

卓球部…11日(土) 日南市多目的体育館(多目的室) 競技開始 9:00(団体戦)

★個人戦は、団体戦終了後 本木下星花さん(Cパート) 砂本真希さん(Hパート)

※3名によるリーグ戦後、上位1名が決勝トーナメント

バドミントン競技…4日(土) まなびピアアリーナ

田中乃衣さん(Bパート)

※4名によるリーグ戦後、上位2名が決勝トーナメント

◎なお、応援に行く生徒は、制服もしくはジャージで、応援に行くことになっています。よろしくをお願いします。

人の顔を見て、話を聞いたり、話をしたりしていますか？

皆さんは、普段、人と話をするとき、その人の顔を見ながら、話を聞いたり、逆に、話したりしているのでしょうか？こうやって生徒指導通信を書きながら思ったのですが、自分自身を振り返ると、「自分自身もそれをどんな時でも実行しているのか？」と疑問に思いました。学校、家庭、その他、もう一度、見直さなければならぬと考えました。顔を見て話をすることは、相手に対し敬意をあらわすことだと思います。また、私たち大人でさえ、話す人の方向を見なければ、話の内容は100パーセント、頭の中には残りません。そういった意味でも、どんな時でも、どんな場所でも、人の顔を見て話を聞いたり、話をしたりしましょう。



礼の意味とは？

最近、1年生の校内のあいさつが非常に良くなったと思います。4月初旬は、声が小さかったり、礼ができないなどがあり、何度か注意をしました。しかし、2ヶ月が経とうとしている今、本当に気持ちの良いあいさつをしてくれるようになりました。声だけでなく、礼もきちんとしてくれて、見ていてとても素晴らしいなあと思います。ぜひ、続けていってほしいなと思います。

さて、よく「礼をきなさい」「頭を下げなさい」と言われますが、その礼の意味とは何でしょうか？皆さんの中にも、何となく「礼」をしている人がいるのではないのでしょうか？さて、その意味とは？私は、このように考えます。

「礼」は相手に対して不愉快な思いをさせないように細かい心づかいをするというのが、その基本的な考え方である。自分が成長していくために、協力してくれる相手を尊重し、また、指導してくれる先生、生活の場である教室や体育館、そして運動場に対し、さらには、自分を現在の環境に置くことができる全てのものに対しての感謝の気持ちが礼として表さなければならない。



一言で言えば、感謝や敬意の気持ちです。自分たちのために話をしてくれる先生方や自分たちの学校を向上させるために、話をしてくれる友だち。そして、自分が上達するために練習させてくれる体育館や運動場。その全てに感謝・敬意を持つことかなと思います。相手に持った感謝・敬意は、ちゃんと表に出てくると思います。そして、その感謝・敬意がしっかりあればこそ、頭も下がるし声も出るのではないのでしょうか？

今年度も「感話の時間」を行っています。

今年度も、本城中学校では、「感話の時間」を行っています。「感話の時間」とは、本城中の職員が、1ヶ月に1回、夢や希望、過去に経験した努力で達成したこと、挫折、親への感謝、友情などをテーマに、8分程度で、帰りの時間に、放送で話をする時間です。生徒たちの意欲的な気持ちを喚起させようと、4年前から設定しています。今回は、第1回ということで、宮川が担当しました。生徒の皆さんは、私の話を聞いて、どう感じたのでしょうか。どう思ったのでしょうか。次回は、来週、6月8日（水）、事務室の西井先生が担当です。どんな話が聞けるのでしょうか。楽しみです。裏面に私の記事をお載せしておきました。良かったらご覧ください。

